

わたしの本棚シリーズ

you can know a man by the books he keeps in his library.

元根先生（社会）の本棚

本の紹介



たつみや章『月神が続べる森で』

好きな本のジャンルの一つがファンタジーで、おすすめしたい本書。

小野不由美『凶南の翼 十二国記』

ジャパニーズ・ファンタジーの傑作である「十二国記」シリーズ。

佐藤二葉『アンナ・コムネナ』

アンナ・コムネナの生涯をコミカライズした作品である。

『From Viking Stronghold to Christian Kingdom』

北欧の社会構造がキリスト教化することでどのように変わったか。

ルードルフ・プエルトナー『ヴァイキング・サガ』

ヴァイキングの生活や服飾、文化などを考古学的な成果から明らかに。

『SANCTITY IN THE NORTH』

大学院時代に研究していたのが北欧の聖人についてだったので研究の一環で読んでいた本。

高橋絵里香『青い光が見えたから』

自分自身の人生を決めた本である。

スノリ・ストウルルソン『 Heimskringla : 北欧王朝史』

北欧史を研究するにあたり、基礎的な文献として読む作品。

『MORKINSKINNA』

ノルウェーの歴史的な研究をするために読まなければいけない史料。

